

褐色の無邪気な

金鎖

2



褐色の無邪気な鎖



スウ…

はいるぞ…

ガラ

……

武器も持たずに
来たという
ことは

いない…

ウチのことを
信頼してくれている
ということやな？



昨日と同じ手で

やられるなんて…

また今日も
辱めを受けるのか…



第2話

「残酷な宣告」



モトコ

目が覚めたか

.....



えっ...

拘束されていない...

裸にもされていないし...

.....



今日も

いろいろ遊ばせて
もらおうと思っ

ふざけるな!

モウ

やすやすや...



すす
るっ

やっー

いやっー

ピンッ

体の自由が
効かない！

ひ…卑怯だぞ
スウ！

ひぎょろっ

なにゆうてるんや
モトコ？





ケンドーの試合
やってるわけや
ないんやで

もぞ

もぞ

ウチはモトコを

リョージョク

してるんや

ああつ!

ちゅ



フフフ...

クワ

ダメ

やめ



あっ…

くっ…

はあっ!

ぽ

ぴん



やっ…

グニユ

グニユ

そこは…



モトユの
感じるトコロは

昨日のでよく
分かってるんやで

っ
っ

ほらほら♡

非力やな
モトコ

ぶわ
ぶわ

やあ!

さー

あっ!

くちゅ

くちゅ

やっ…
やめろ…ッ!

はあ
ああ
ああ!



嫌がってた
わりには

いったか…

随分と

かんじるんやなあ
モトコは…

お願いだ…

もう許してくれ…

今日は

九月の何日
だったけ？

九日か…

9月

じゃあ

あと9回イッたら
終わりにしような

キヤハハ!

あっ!

今の顔
良かったで

やめ……



ひあっ!

やっ!

ぽろ
ぽろ



いやっ!

さっき
気をやった
ばかりなのに……!

いやああ!



ん



んんっ!

やらしくな
モトコは

グ
グ
グ

くうー

どんどん
濡れてきてるよ

おかしく
なってしまうう……!



フッフフ

ここやろ？

あっ！

やっぱり
モトコは

ああッ！

クリが
弱いなあ…

じゃるる

そろそろ
また

あっ！

イ

はあ！

イキそう

やな…

ああああっ！

いったい...

いつまで辱められ
続けるのだろうか...

ひん



第3話

「悲観」





半分まで
終わったな
モトコ...

やっど...

ブクワン

ギョウッ...



でも
まだまだ
休ませ
へんで



はあ...

んっ...

くちゅ くちゅ

どろろ...

どろろ

こんなことに...

私は京都から

こんなことを
する為に
出てきたわけじゃ
ないのに

クチュ

クチュ

クリ

こんな小さな
女一人に…

あー！

ダメ！

くちゅ

くちゅ

手も足も
出ず…

いいように
翻られるなんて…！



今

自分を悲観

するようなことを

考えてたやろ？

えっ？


わかるよ

モトコはそうやって
自分がヒサンな状況
追い込まれるほどに

あ

感じる体質

なんや



駄目だ……!

どうしても体が
反応してしまう……

こんなはずじゃ
ないのに……!

このままスウに
支配されて
いくのか……

ほら…
また

悲観してた
やろ

キ



無理矢理されて
5回もイクような
モトコは

インランな
マソなんや





やっ……!

違う……!



じゃあこれ以上
感じたらアカンよ

いったら
負けやで

ま…待て!
それは…



んんっ!

あああつ!



はあっ！

ク
ク
ク

あああ！

あああ
ああっ！



クリームゾンコミックス A1-2

カオラの部屋に呼び出された素子。そこにはカオラの卑劣な罠が待ち受けていた。終わらない夜が幕をあける…。

FOR ADULT ONLY